

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2024\_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)リゾートトラスト淡路島寮新築	階数	地上5F
建設地	兵庫県洲本市	構造	RC造
用途地域	用途地域指定なし	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2026年2月9日
敷地面積	4,714㎡	作成者	大成ユーレック株式会社
建築面積	1,104㎡	確認日	2026年2月9日
延床面積	4,841㎡	確認者	大成ユーレック株式会社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	99%
③上記+②以外の	99%
④上記+	99%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7

音環境	2.6
温熱環境	1.9
光・視環境	2.9
空気質環境	3.7

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8

機能性	3.0
耐用性	3.0
対応性	2.4

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.9

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

**LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.8

建物外皮の	3.0
自然エネ	2.0
設備システム効率化	2.9
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

水資源	3.0
非再生材料の	3.5
汚染物質	3.3

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	3.0
地域環境	3.5
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 省エネ基準を満たす仕様とし省エネルギー性に配慮した計画とした。またリサイクル材の採用等、資源保護にも努めている。	<b>その他</b> 特になし	
<b>Q1 室内環境</b> F★★★★の材料を採用する等、室内の空気環境の向上に努めている。	<b>Q2 サービス性能</b> 維持管理に配慮した取り組みを積極的に行った設計としている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 周辺のまちなみや風景に調和するよう配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> 省エネ基準を満たす断熱性能を確保し、外皮の熱負荷抑制に努めている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 躯体材料以外にリサイクル材を複数採用し、非再生性資源の削減に取り組んでいる。	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼機器を採用せず、大気汚染防止に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。  
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される